

ユーピーアール(7065)

東証2部
その他サービス

主要参考指標			
株価(8/6終値)	5,500円	時価総額	8,426百万円
出来高(8/6)	43千株	売買代金(8/6)	232百万円
PER(予)	16.7	EPS(予)	329.6
PBR(実)	1.94	BPS(実)	2,840.8
配当利回り(予)	0.64	年間配当配当(予)	35.0円

※実績=19/5期(第3四半期)、予想=19/8期会社予

主なポイント

物流・倉庫で活躍するパレットのレンタル企業、IoTにも強み

- ★物流事業(売上高9,509百万円、セグメント利益1,716百万円)
 - ・倉庫内やトラック運送に使用する荷台＝パレットのレンタル事業
 - ・パレット使用は、物流コスト上昇、トラックドライバーの不足・高齢化や働き方改革など複数の観点から物流効率化ニーズに適合、政府もパレット化を推奨
 - ・環境対応の流れから、従来使い捨てだったパレットのレンタル採用率が上昇
 - ・パレット400万台を所有、配送拠点(ハブ)も全国約170ヶ所に展開
 - ・取引先は倉庫、物流、メーカーなど2500社に及び、荷台利用の季節変動にも強い
 - ・第3四半期決算発表時(7/12付)に、通期予想を上方修正
- ★物流事業(パレットレンタル事業以外の関連機器／商品の販売)
 - ・作業員用アシストスーツが伸長(従来品数十万円に対し、数万円の安価タイプ)
 - ・複数事業を持つことで、取引開始の機会を拡げる効果(下記業務も同じ効果)
- ★コネクティッド事業(売上高857百万円、セグメント損失59百万円)
 - ・自社パレット回収のための通信タグ・管理システムを応用
 - ・位置情報探知端末／遠隔監視システムの販売
 - ・上記システムを応用したカーシェア運営管理システムの販売、運営受託も展開
- ★将来に向けた事業展開:IoTへの応用
 - ・複数業界でパレットを共通仕様するパレットプールシステム導入を提案
 - ・アクティブタグを複数企業をまたいだ商品管理に活用
- ★課題とリスク要因
 - ・パレット普及率がまだ低い。利用者により仕様も異なり、変更のハードルが高い
 - ・パレット流通枚数(約5億枚)に比べ、レンタル枚数(約21百万枚)はまだ少ない
 - ・業界2位だが、メーカー・運送業者側の規模が大きく、交渉優位性が高くない

※文中の実績値は18/8期末実績

業績ハイライト (単位:百万円)	2017/8期 連結	2018/8期 連結 前期比	2019/5期 第3四半期	(同12カ月 換算)	2019/8期・会社予想 連結 前期比
売上高	9,312	10,367 +11.3%	8,656	11,541	11,587 +11.8%
営業利益	-8	637	702	936	706 +10.9%
営業利益率(%)	-0.1	6.1	8.1		
経常利益	270	803 +197.8%	836	1,114	943 +17.4%
当期利益	155	567 +264.7%	463	617	505 -10.9%
EPS(円)	101.47	370.7	301.91	402.6	329.6
ROE(%)	1.1	3.6		3.5	2.9

※1株当たり数値(EPS、BPS)の計算には、期中平均株数ではなく期末株数(潜在希薄化調整後)を使用

業界のデータ

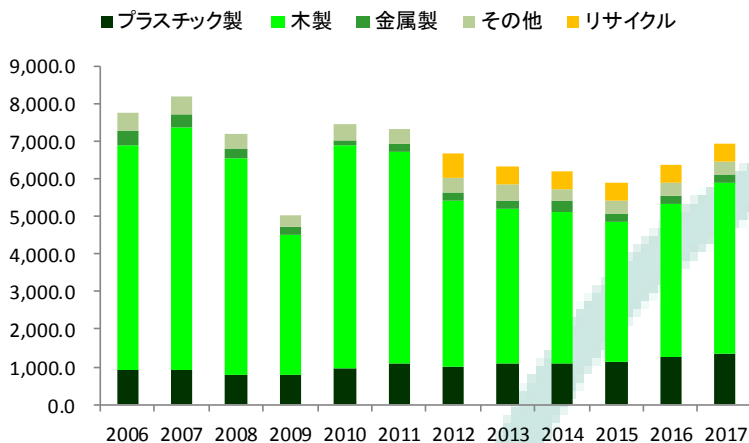
★パレットとは

- ・貨物の輸送や倉庫での保管に使用する荷台
- ・代表的なものがスノコ状の平パレット。フォークリフトなどでの運搬が容易になる
- ・他にも、カゴ状のボックス型、車輪付ロールボックス型、支柱のあるポスト型、あるいは液体用のタンクや粉用のサイロを組み込んだものなど、様々なタイプがある
- ・農水産物を筆頭に、まだまだ段ボールなどを手積みしている業界・企業は多く、政府もパレット利用を推奨している

★メインは平パレット

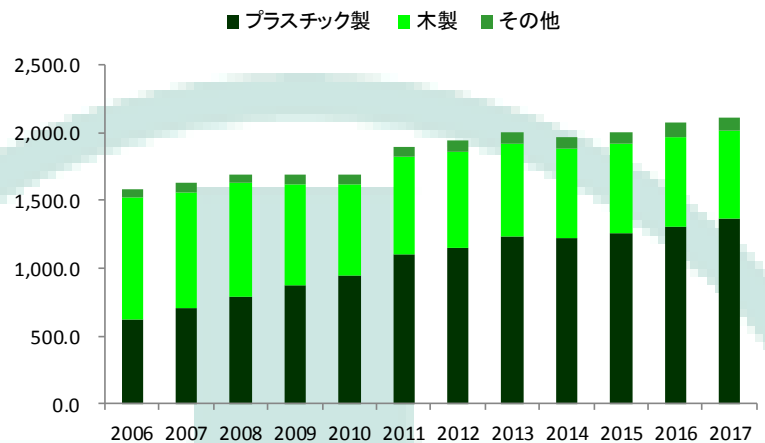
- ・平パレット流通量全体の90%以上を占める
- ・木製(耐用年数3~5年)が圧倒的に多いが、腐食や害虫のリスクがある
- ・近年はプラスチック製(同10~30年)が徐々に増えつつある
- ・国・地域ごとにサイズが異なる
- ・日本では1970年に1100mm×1100mmが標準規格として制定
- ・その後、1200×1100、1300×1100、1400×1100をはじめ、様々な規格が流通

図表1:パレット生産枚数→プラスチックが徐々に増加



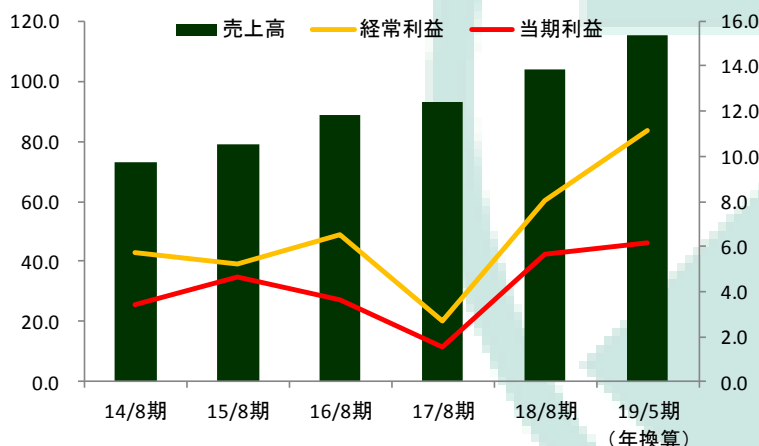
出所:日本パレット協会データより松井証券作成

図表2:レンタル枚数→総量(5億枚)のまだごく一部



出所:日本パレット協会データより松井証券作成

図表3:売上高は順調に拡大、直近は利益も伸長



出所:会社資料より松井証券作成

★IoT活用:パレット追跡システムが出発点

- ・パレット回収のため通信用タグを付けたのが始まり
- ・現在導入中の「スマートパレット」は、バッテリー10年、電波読取範囲300m、同時に5000個認識可能
- ・倉庫の在庫管理と入出庫管理の自動化が実現
- ・受信中継機を配置すれば大型倉庫もカバー可能

★IoT応用事例

- ・温湿度管理付位置追跡システム「なんつい」
- ・国際貨物追跡システム
- ・カーシェアリングシステム
- ・遠隔監視/環境計測システム「なんモニ」
(機械設備、コインパーキング、太陽光発電、農業等に幅広く応用・カスタマイズが可能)

同業他社とのバリュエーション比較

「同業」という観点だけでなく、株価比較上、「レンタル」「運送・物流」などのキーワードでグルーピングされやすい銘柄を載せている。他にもカーシェア、IoT、アシストスーツなど個別分野で比較される可能性もある。

	(単位:円)	7065 ユーピー アール	サービス業 (7月)	陸運 (7月)	4690 日本 パレット プール 同業	9699 西尾 レント オール レンタル業	9678 カナモト レンタル業	9739 日本 システム ウェア IoT関連
株価	8/6終値	5,500			1,906	2,776	2,668	2,635
時価総額	(百万円)	8,426			1,620	78,815	103,364	39,262
出来高	(千株)							
売買代金	(百万円)							
昨年来高値		5,720			2,400	3,500	3,095	2,998
昨年来安値		3,420			1,780	2,760	2,331	1,651
PER	前期実績	0.6倍	22.2倍	15.4倍	7.1倍	8.0倍	8.0倍	17.2倍
PER	会社予想	16.7倍			10.1倍	8.0倍	8.6倍	16.4倍
PBR	直近四半期	1.84倍	1.5倍	1.4倍	0.39倍	0.81倍	0.87倍	2.02倍
配当利回り	会社予想	0.64%	1.34%	1.24%	3.67%	2.52%	2.44%	1.14%
ROE	前期実績	17.5%			8.9%	14.9%	15.1%	17.6%
営業利益率	同上	6.1%			3.9%	10.8%	10.5%	9.3%

	(単位:円)	9064 ヤマトHD 運送業	9143 SG HD 運送業	9075 福山通運 運送業	9375 近鉄エクス プレス 運送業	9086 日立物流 運送業	6383 ダイフク 物流機器	6371 椿本 チエイン 物流機器
株価	8/6終値	1,840.0	2,688	3,770	1,319	3,350	5,240	3,265
時価総額	(百万円)	756,866	860,690	210,254	94,968	374,452	663,437	124,989
出来高	(千株)							
売買代金	(百万円)							
昨年来高値		3,142	3,315	4,665	1,871	3,545	6,890	4,545
昨年来安値		1,854	2,633	3,705	1,314	2,961	4,630	3,185
PER	前期実績	28.2倍	19.6倍	12.8倍	9.6倍	16.4倍	16.7倍	9.0倍
PER	会社予想	19.1倍	19.2倍	13.2倍	19.0倍	17.0倍	17.3倍	8.2倍
PBR	直近四半期	0.69倍	2.21倍	0.83倍	0.72倍	1.63倍	2.98倍	0.71倍
配当利回り	会社予想	1.68%	1.56%	1.33%	2.27%	1.28%	1.72%	3.68%
ROE	前期実績	4.9%	19.2%	8.5%	15.1%	15.4%	25.1%	12.3%
営業利益率	同上	3.6%	6.3%	6.8%	3.5%	4.4%	11.9%	9.1%

備考

特になし

リスクおよび手数料等の説明

株式取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

- 株式取引の委託手数料はインターネット経由の場合1日の約定代金の合計により決定し、100,000円(税抜)が上限です
- 上場有価証券等書面、取引規程、取引ルール等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください
- 口座基本料は個人の場合には原則無料です
※各種書面の郵送交付には、年間1,000円(税抜)をご負担いただく場合があります

- 本レポートは、会社公表資料や投資指標等、当社が信頼できると判断した客観的情報に基づき記載されていますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません
- 本レポートは、当社が引受けを行った新規上場銘柄を紹介するものですが、お客様への情報提供を唯一の目的としたものであり、投資勧誘、特定銘柄の分析や評価を目的として作成したものではありません
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします
- 本レポートに掲載された情報の使用による結果について、当社が責任を負うものではありません
- 本レポートの一切の著作権は当社に帰属します。いかなる目的であれ、無断複製または配布等を行わないようお願いいたします

業者名等 松井証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号
加入協会名 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会